

研究課題名	前十字靭帯と大腿骨顆部形態の成人と小児の比較についての研究
研究期間	実施許可日 ~2024年12月31日
研究の対象	2016年1月~2019年12月の間に広島大学病院整形外科で膝関節外傷（半月板損傷・靭帯損傷）の治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：小児前十字靭帯損傷の治療成績は、成人と比較し劣ることが報告されています。小児前十字靭帯再建の成績不良原因として、成人と小児の前十字靭帯形態と大腿骨顆部骨形態の相違があるのではないかと考え、本研究を行います。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータ（レントゲン・MRI）を使用して、前十字靭帯形態・大腿骨顆部形態を評価します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、画像検査結果
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科整形外科 教授 安達伸生</p>
その他	特になし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 未来医療センター  担当者：亀井豪器  〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  電話番号：082-257-5233</p>